

<b>Course number</b>		G-LAS11 80016 LJ55					
<b>Course title (and course title in English)</b>		数学・数理科学キャリアパス Career Paths in Mathematics and Mathematical Sciences		<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>		Graduate School of Science Professor, KATOU TSUYOSHI	
<b>Group</b>		Interdisciplinary Graduate Courses		<b>Field(Classification)</b>		Career Development	
<b>Language of instruction</b>		Japanese		<b>Old group</b>		<b>Number of credits</b> 1	
<b>Hours</b>		15		<b>Class style</b>		Lecture (Face-to-face course)	
				<b>Year/semesters</b>		2025・Intensive, year-round	
<b>Days and periods</b>		Intensive 未定		<b>Target year</b>		Graduate students	
				<b>Eligible students</b>		For science students	
(Students of Graduate School of Science cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)							
<b>[Overview and purpose of the course]</b>							
<p>本科目は、数学・数理科学を学んだのちに企業等で活躍している方たちと、学生が交流を深めることで、数学・数理科学が実社会でどのように役立てられているか、理解を深めていくことを目的とする。企業等から講師を招いてセミナーを行う。また「京都大学理学共創イノベーションコンソーシアム」または「異分野異業種研究交流会」に参加してポスター発表等を行うことで、企業との交流の促進を図るとともにプレゼンテーションの実施技能を高める。</p>							
<b>[Course objectives]</b>							
数学・数理科学が産業界や経済界においてどのように活用されているか、知見を広める。							
<b>[Course schedule and contents]</b>							
<p>(1) 授業担当教員によるオリエンテーション（5月ごろに実施）</p> <p>(2) 企業等から講師を招いて開催するセミナーを年度あたり2回程度開催し、産業界や経済界において数学・数理科学がどのように活用されているか、具体的なニーズとともにわかりやすく解説を行う。</p> <p>(3) 履修者は、企業との交流の場として開催される研究交流会等において少なくとも1回、ポスター発表等を行う。</p> <p>研究交流会の例1：理学研究科が主催する産学交流の場である「京都大学理学共創イノベーションコンソーシアム」での研究交流会</p> <p>研究交流会の例2：日本数学会・日本応用数理学会・統計関連学会連合が主催する数学・数理科学における若手研究者を対象とした産学交流の場である「異分野異業種研究交流会」</p> <p>本科目は「数学・数理科学イノベーション人材育成強化コース（通称：数学・数理科学コース）」を構成する科目であり、本科目の詳細はコースwebサイトにも掲載する。</p>							
<b>[Course requirements]</b>							
大学院における主要な研究テーマが数学・数理科学を基盤とする分野であること。							
<div style="text-align: right;">Continue to 数学・数理科学キャリアパス(2)</div>							

## 数学・数理科学キャリアパス(2)

### [Evaluation methods and policy]

セミナー及び指定の研究交流会への参加状況により、総合的に判断する。

### [Textbooks]

Instructed during class

### [References, etc.]

( References, etc. )

Introduced during class

### [Study outside of class (preparation and review)]

指定の研究交流会でのポスター発表の準備を行う。

### [Other information (office hours, etc.)]

本科目は「数学・数理科学イノベーション人材育成強化コース（通称：数学・数理科学コース）」を構成する科目であるが、コース履修に関わらず本科目のみ履修することも可能である。